

二〇一四年度秋季企画展

十五年戦争と早稲田

けれども吾々はすでに嵐の中にいる。個人はもはや自分で自分をどうすることもできない。ただ運命のなりゆきにまかせるのみだ。

それならば、たとえ「芝居」でも昂然と頭をあげているに限る。それが嘆賞すべき態度か笑うべき態度かは知らぬ。心中におのれを冷笑しつつも、毅然として死に赴いた方が何だか立派そつである。

(中略)

何が人間の真相かわからない。自分のいっていることは陳腐なる弱音に過ぎない。

が、少くとも或る瞬間、胸の中を恐ろしく鋭い閃めきて照らして過ぎた一つの想念である。

また明日から、自分は芝居をして——無意識な芝居をして、それを疑わない生活をくり返してゆくであろう。

(山田風太郎『鞍中派不鞍日記』より)

2014 年度秋季企画展

十五年戦争と早稲田

2014年10月1日(水)～11月8日(土)

【会場】 早稲田キャンパス 26号館大隈記念タワー 10階 125記念室

【閉室】 10月5日(日)・10月12日(日)・10月26日(日)・10月31日(金)

【時間】 10時～18時

早稲田大学大学史資料センター

お問い合わせ：(TEL) 042-451-1343 / (Eメール) archives@list.waseda.jp

(大学史) <http://www.waseda.jp/archives/> (文化推進部) <http://www.wasedabunka.jp/>

入場無料

